

平成27年度 第2学年だより グリーン

明日は離任式です。昨年度、授業や部活動、委員会などでお世話になった先生方が来校します。みんなとの最後のお別れです。自分たちの今後の活躍を約束するとともに、2年生に進級し成長した姿が見せられるように、立派な態度で離任式に臨みましょう。そして、千川中を去られた先生方にとって、最後の千川中学校歌です。元気よく感謝の気持ちを込めて歌いましょう。

～2年生になって決意発表～

僕は2年生になって、今まで以上に部活動に力を入れていきたいと思っています。なぜなら新しく部員が増えるからです。僕は、1年生の夏から卓球部の部長として、部員をまとめる仕事をしてきました。ですが、最初は一部の人がいうことを聞いてくれなかったり、指示が全員に伝わらず困ることがありました。しかし、顧問の先生や指示を聞いてくれる部員が、注意してくれるようになり、今では部員のほぼ全員がルールを守って行動できるようになりました。



新しい部員が増えることについて、僕はとても嬉しく思いますが、不安でもあります。入部したばかりの僕たちは、部活動内のルールも知らず、不安でした。しかし、先輩たちが部活動のルールなどを詳しく丁寧に教えてくださったおかげで、すぐに部活動が好きになりました。あたしく入部してくる後輩にいろいろと教えるのは不安ですが、それ以上に新しく入部してくる新1年生の方が不安だと思います。僕たちが、1年生だったときの先輩は後輩を気にかけてくれる良い先輩でした。僕たち2年生は卒業してしまった先輩たちのように後輩から尊敬される先輩に必ずなれるわけではありません。後輩から尊敬される先輩になるには、まず後輩に優しく接して、自分自身のことよりも、後輩や部全体のことを優先していくことが大事だと思います。

僕たちが部活動を引退するまでに、卓球部をもっと明るく、楽しい部にするために、部員同士の信頼関係を深めていきたいと思っています。

1組 * * * *

私は入学式の日に自分は2年生になったんだと実感しました。新しい1年生が入場してきたとき、これから自分は先輩として1年生のお手本になれるようにしなくてはいいなと思いました。1年生の時は、部活でも学校生活の中でも先輩が優しく、ていねいにいろいろなことを教えてくれたし、助けてくれました。先輩たちは私たちに良いお手本を見せてくれました。今度は私たちの番で、3年生は高校受験などで忙しく、私たちの方が1年生と接する時間が長いと思います。そのため、私は先輩に教わったいろいろなことを後輩に伝えていき、良いお手本を見せることができるように頑張りたいと思います。

勉強面では、先生の話をよく聞き、黒板に書いていないけれど、大切だと思うことはノートにまとめたり、分からないことは質問をしたいと思っています。家庭での学習も、今より時間を増やしたいですし、また自分に合った分かりやすい勉強方法やその日の授業の復習などをしていきたいです。

生活面では、先輩としての自覚をもち、より責任感を感じることで先輩になりたいと思います。勉強では、分からないことを分からないままにしないで質問したり、もっと深く考えたりしたいと思います。これからこのことを実現できるように、頑張りたいです。

1組 * * * *



私は、1年生の三学期に2年生の意気込みを聞かれたとき、「新しく入ってくる1年生のお手本となるようにしたい」と書いていました。お手本になれるような先輩はどんな人だろうと考えてみると、私は勉強と部活が両立できていて、委員会に入っているなら委員会の仕事もしっかりとしている先輩がお手本となるだろうと思いました。

けれど、何もかもが完璧で、だめなところが一つもない人なんていないと思います。だから、何に対しても自分の一番を尽くして努力できる人がお手本となるのかなと思います。どこか欠点があっても、自分の中での一番を目指す人の方が、諦めてしまう人よりもお手本にしたいと感じます。

私は何かを途中で諦めてしまったり、もう少しのところを仕方ないと思ってしまうことがあります。自分の中での一番を目指していない私は、まだ後輩のお手本にはなれないと思います。だから、私のお手本になる先輩へと少しでも近づけるように、これから努力していきたいです。



クラス替えをして、全部で3組だったのが2組になりました。人数も増えたので、これからの行事でもっと団結力を深めていければと思います。その行事の裏で、委員会や係の仕事を一生懸命にやることも、お手本の先輩に近づく一歩だと思って、競技とともに係の仕事もがんばりたいと思います。「新しく入ってくる1年生の、お手本になれるようにしたい」という目標を忘れないよう、しっかりと意識して生活していきたいです。

2組 * * * *

～クラスの団結力を高めるために～

中学校生活のなかばをむかえた今、どうしていけばみんなの充実した学級活動を行うことができるのか考えてみましょう。考え方や性格のちがった人たちが、クラスの中で一緒に活動していくと、色々な問題点も出てくると思います。そのような問題が出てきたときには、そのまましておかないでクラスで話し合い、解決していくことが大切です。

2クラスとも学級目標が決まりました。私たちはクラスの目標に向かってみんなで協力し合わなければいけません。協力し合うことで、クラスの連帯感も深まり、自分のクラスに誇りがもてるようになります。クラスは、みんなの協力と助け合いに支えられた、あたたかい人間関係により、成り立っています。学級の一人ひとりが自分の役割を良く考えて行動するなど、協力体制を強め、学級生活をいっそう向上させていくように努力しましょう。

学級のために（ひとりがみんなのために、みんながひとりのために）できることについて、考えてみよう！

